



一中だより

11月号
令和3年11月1日
小平市立小平第一中学校

■11月は「ふれあい月間」です

校長 栗林昭彦

東京都では6, 11, 2月を「ふれあい月間」と定め、いじめ防止の取組を進めています。本校でもこの3カ月は毎月実施している「いじめアンケート」を詳細版とし、見落としがないよう把握に努めています。

昨年度、全国のいじめの認知件数は 517,163 件。前年度に比べ 15.6%の減少とのことです。コロナ禍による休校や児童・生徒間の距離の広がりが減少の理由とされていますが、それでも発生率はおよそ4%。本校に当てはめれば18.4件、1クラスに1件以上の件数です。しかもこれらは教育委員会から文部科学省に報告された件数であり、この数字の裏には巧妙に隠されているもの、被害者が訴えないものがあることと思います。

いじめに加担した人数という調査はありません。たいていの場合いじめは一对多で行われるので、相当数が関わっていることと思います。そして、おそらく「いじめに加担している人」＝「いじめを肯定する人」ではない。大半が、よくないことは知りながら、やらなければ自分がターゲットになるとか、周囲の雰囲気に乗せられてとか、そんな理由でいじめに加担してしまう。それどころか、「首謀者」とされる人ですら、実は「いじめはよくない」と考えているようなケースも、実は少なくありません。



日本人は同調圧力に弱い民族だと言われます。コロナ下にマスクをしないで電車に乗るのはさすがに気が引けるなんて言うのはそのプラスの面かもしれません。しかし、周りから浮かないために、よくないと思っても加担してしまうような誤った同調圧力に屈してはいけないと思います。もしも私たちが「自分がよくないと思うことはやらない」強さをもてたら、いじめの件数は激減することでしょう。



今年度の「なかまちテラスティーンズ委員会大賞」ノンフィクション部門の候補作の一つに、鴻上尚史さんの『『空気』を読んでも従わない～生き苦しさからラクになる～』がノミネートされています。岩波ジュニア新書という、中高生向きの本なので、生徒諸君にも読みやすいものです。機会があれば保護者の皆様もぜひ手に取ってみてください。大人の世界でも忖度が幅を利かせ、よくも悪くも「慮る」ことが重視されるいまの日本の社会で、「自分が正しくないと思うことはしない」ことが当然だという考え方が主流になれば、状況は変わってくるのではないのでしょうか。

私たちも「いじめはいけないことだ」という指導はもちろんのこと、同調圧力に屈しない強さや心構え、もしかすると技能についても指導していきたいと思っています。実はそのことが、けっこう有効ないじめ対策なのではないか、と私は考えています。

■進路と向き合う月

コロナウィルス感染症も少し落ち着いてきて、先日は2年ぶりの合唱コンクールを無事実施することができました。さて、きょうから11月。生徒は「進路に向き合う」月になります。

3年生は17日に期末考査を終えたあたりで、いよいよ最終的な進路選択の局面を迎えます。これまでの努力が実って、希望に手が届きそうなところまで力がついたか。いずれにしても、来月はじめの最終の面談に向けた正念場の月になります。

2年生は19、26の二日間にわたり「職業講話」を実施します。これまで実際に職業を体験する「職場体験」が行われていましたが、コロナの関係で受け入れ先も減ったことから、「職業講話」を実施することにしました。学校支援コーディネーターや支援ボランティアの皆さんのお骨折りで、ハーゲンダッツやメルカリといった、生徒にもなじみのある会社の方をお招きできました。講話のほか、様々な演習もさせていただきます。

1年生はコロナで中止になっていた「コミュニケーションプログラム」を3年ぶりに実施します。演劇的手法を取り入れたコミュニケーション能力向上に向け、NPO法人PAVLICの皆さんが指導してくれます。PAVLICは先に我が国初の芸術文化専門職大学を開校しその学長になった劇作家平田オリザさんが立ち上げたNPOです。文化庁の指定を受けて、本校で長く取り組まれているこの事業は、これからの社会に求められる人材に必要な能力を身に付けるため実施しています。



■11月の主な予定

| 日 | 曜 | 学校行事等 | I組 | 給食 | | | |
|----|---|----------------------------|----|----|---|---|---|
| | | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 1 | 月 | ※ 生徒朝会 安全指導 | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2 | 火 | | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 3 | 水 | 文化の日 | | | | | |
| 4 | 木 | | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 5 | 金 | ※ | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 6 | 土 | | | | | | |
| 7 | 日 | | | | | | |
| 8 | 月 | ※ | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 9 | 火 | 三者面談終 コミュニケーションプログラム(1) | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 10 | 水 | 小中連携の日 | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 11 | 木 | コミュニケーションプログラム(1) | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 12 | 金 | ※ 職員会議 | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 13 | 土 | | | | | | |
| 14 | 日 | | | | | | |
| 15 | 月 | ※ 期末考査(3) | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 16 | 火 | 期末考査 | | × | × | × | × |
| 17 | 水 | 期末考査 | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 18 | 木 | 復習確認テスト(3) | | ○ | ○ | ○ | ○ |

| | | | | | | | |
|----|---|-------------------|--|--------------------------|---|---|---|
| 19 | 金 | 避難訓練 職業講話(2) | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 20 | 土 | | | | | | |
| 21 | 日 | | | | | | |
| 22 | 月 | | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 23 | 火 | 勤労感謝の日 | | | | | |
| 24 | 水 | | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 25 | 木 | コミュニケーションプログラム(1) | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 26 | 金 | 職業講話(2) | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 27 | 土 | | | | | | |
| 28 | 日 | | | | | | |
| 29 | 月 | 専門委員会 | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 30 | 火 | 生徒朝会 | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | | 12月の予定 | | | |
| | | | | 3(金)三者面談始(3) | | | |
| | | | | 6(月)生徒朝会 保護者会(1、I組) | | | |
| | | | | 7(火)保護者会(2) 9(木)三者面談終(3) | | | |
| | | | | 14(火)16(木)小平特支訪問(1) | | | |
| | | | | 23(木)給食終 クリスマス 24(金)終業式 | | | |

※印は放課後学習教室の開催予定日です。1日、5日は合わせて英検2次対策を実施します